

2026年度 オナーセミナー開講案内(第3版)

「申込書」「研究計画書」提出先: **理学部プロジェクト事務局**(理学部C棟2F C203 月-金 9:30-15:30)

*夏休み中も受付けています。

*学科によって提出方法が違いますので、必ず確認してください。

オナーセミナーとは、学年、学科を超えた、最先端の勉強に取り組んでみたい意欲的な学生を応援する大阪大学理学部独自のカリキュラムです。

少人数制対話型授業(ゼミ)と並行して、好きな研究課題を見つけ研究費のサポートを受けながら**自主研究**に取り組んでみましょう。

学期末(春夏学期:9月下旬、秋冬学期:3月下旬)にスライド等を用いて成果を発表します。努力を要する部分もありますが、クラスメイトより一歩前に出て研究の醍醐味を味わいたい人を心から歓迎します。

* 学科、学年はあくまで目安です。該当しないが気になるセミナーがあるという方は、担当教員へご連絡ください。

* 教員、事務局からパソコンメールよりみなさんにご連絡します。迷惑メール対策のため、パソコンからのメールの受信拒否設定をしている方が見受けられますが、事務局やセミナー指導教員からのメールを指定受信できるように設定しておいてください。

【問い合わせ】

理学部プロジェクト事務局

理学部C棟2F C203

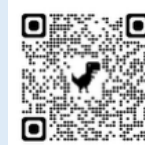
平日9:30-15:30

担当:野々村、谷口

TEL 06-6850-5929



メールアドレス



公式HP

honor@phys.sci.osaka-u.ac.jp

<https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/honr/>

＜物理/生物オナーセミナー＞

【研究計画書】提出期限: **10/21(水)13:00**

****注意** 物理、生物オナーセミナーについては、研究計画書の提出での申込受付となります。教員への面談は早めに行ない計画書を作成ください。**

オナー	学期	セミナー名	内容	担当教員	場所	学科	学年	受入人数	曜日
物理	秋冬	画期的な実験装置作りに挑戦しよう	中学や高校のときに「こんな装置があればもっと現象に対する学びが深まったのに…」と思ったことはありませんか? 3Dプリンターや工作機械を駆使して、実用的な実験装置の製作に取り組んでいただきます。装置の完成後は、装置を使った実験の撮影と動画編集に取り組むことや、成果を中高生に披露して評価してもらうことも計画しています。現象の再現性が高い装置や独創的な装置の実現にぜひ挑戦してください。 【First contact】10/1(木)以降 随時個別に面談をします。 主に 12:10~13:20 の時間帯を想定していますが、それ以外の時間帯でも受け付けます。 第1~第3希望の時間帯を 特任教授 豊田 将章 (toyoda.masaaki.sci@osaka-u.ac.jp)宛にメールで知らせてください。 面談場所はJ棟(理学研究科 教育研究交流棟)3階3-7です。	豊田将章 豊田岐聡	理学J棟	科学学	学年不問	最大4名程度	相談
	秋冬	素粒子・原子核の世界にふれてみよう	本セミナーでは、放射線計測を通して、素粒子や原子核の実験的研究をしてもらいます。 加速器施設を利用したり、地下実験室での環境放射線(宇宙線ミュオンや中性子線、 γ 線、放射性ラドンなど)を実際に測定し、放射線の生成や放射線と物質との相互作用の性質を学びながら、素粒子や原子核の基本的性質について研究、考察を行います。 【First contact】個別に面談します。 吉田先生 (sei@ne.phys.sci.osaka-u.ac.jp) に直接アポイントメントをとってください。	板橋健太 吉田 斉 梅原さおり	理学部H棟405と 同位体科学総合棟(豊 中キャンパス)、および 加速器施設や神岡地 下実験室	全学科	最大3名程度	相談	
	秋冬	不思議で魅力的な粒子「パイオン」の実験研究	私たちは原子核を実験で探る研究を行っています。陽子と中性子を結びつけるパイオンは、湯川秀樹博士が予言し、南部陽一郎博士が深い理論的意味を与えた、不思議で魅力的な粒子です。原子核の中でパイオンがどのように振る舞い、どんな構造を生み出すのかは、今も大きな謎です。本セミナーでは、その振る舞いをどのように実験から読み解けるのかを、皆さんと一緒に考えていきます。湯川・南部の流れを受け継ぎ、新しい原子核物理を共に切り開きましょう。 【First contact】個別に面談します。 民井先生(tamii@rcnp.osaka-u.ac.jp)および田中先生(junki@rcnp.osaka-u.ac.jp)に直接アポイントメントをとってください。	民井淳 田中純貴	豊中 RIセンター 吹田 核物理研究セン ター(相談)	全学科	最大4名まで	相談	
	秋冬	加速器で宇宙を紐解いてみよう	普段はわむっている原子核がもつ自由度を加速器からのビームで目覚めさせることで、宇宙誕生時や星の中で起きている原子核にまつわる現象を地上で調べることができます。今回は中性子でできた超高密度天体である中性子星内の超流動現象を調べる研究(PHANES)を候補として、阪大核物理研究センターの加速器を使った実験測定を計画しています。 【First contact】個別に面談します。 大田先生 (ota@rcnp.osaka-u.ac.jp) に直接アポイントメントをとってください。	大田晋輔 井手口栄治 小林信之	RIセンター豊中分館同 位体科学総合棟2階お よび吹田キャンパス (応相談)	物理学	最大3名	相談	
	秋冬	自宅のできる研究テーマを見つけよう	古典力学の範囲であっても、未解明の物理現象は日常にあふれています。粉体や流体を主題として、自宅のできる研究テーマを探していきます。研究手法は簡単な自作装置による実験、パソコンを用いた数値計算などです。主体的に物理に取り組む楽しさを味わってみましょう。 【First contact】面談します。(複数人同時可) メールでアポを取って下さい。メールの宛先: 桂(mhirai@ess.sci.osaka-u.ac.jp)	桂 誠 仲井文明	理学部F棟F217(仮)	科学学	学年不問	2名まで	相談

オーナー	学期	セミナー名	内容	担当教員	場所	学科	学年	受入人数	曜日
物理	秋冬	放射線を利用して身の回りの謎に挑戦してみよう	このオーナーセミナーでは放射線の測定をキーワードにして、身の回りの謎に挑戦してみてください。 初めに、どんな測定が出来るか、おおまかな勉強をしましょう。それから、どんな研究が面白そうかグループで話し合しましょう。例えば、身の回りのいるんなものに含まれる微量γ線を分析するのも良いですし、放射線の検出器を自作して謎解きに挑戦するのも良いでしょう。教員やTAは、基礎知識を教えたりヒントを出したりしますが、みなさん自身が自由に考えたテーマについて研究してみましょう。 【First contact】個別に面談します。 福田先生 (mfukuda@phys.sci.osaka-u.ac.jp) に直接アポイントメントをとってください。	福田光順 三原基嗣	理学部 H 棟 H218	学科学年不問	物理学を基礎とする科学に興味があれば問わない	4名程度まで (応相談)	相談
	秋冬	放射線であそんでみよう	わたしたちの目や耳は放射線を感じることはできませんが、放射線を利用することでさまざまな研究を行うことができます。このセミナーでは、はじめに放射線についての基礎知識を学びながら、研究テーマについて相談します。過去には、放射線発生装置である加速器を使って自然界の対称性や原子核の構造を調べたり、放射線を計測する装置を開発したり、自然放射線を測定して地震との関連を調べたりしました。放射線を使って、みなさんの興味のある研究テーマに挑戦してみましょう。 【First contact】個別に面談します。 川畑先生 (kawabata@phys.sci.osaka-u.ac.jp) に直接アポイントメントをとってください。	川畑貴裕 小田原厚子 阪上朱音	理学部H棟、H405他	学科学年不問		最大4名	相談
	秋冬	研究室に入って好きな研究をしてみよう	3年生のうちから研究室に入って、半年間、研究体験ができる、セミナーです。興味がある研究室を見つけたら、オーナー事務局へご相談ください。研究テーマは用意していてもいなくてもかまいません。授業以外に、自分だけの研究テーマに取り組んでみたいというみなさんの熱意が大切です。先生たちと話すうちに面白いテーマを探り当てることができるかもしれません。テーマが決まったら、あとは自力で前進あるのみ！成果は半年後のオーナー発表会で報告してください。なお、先生への問合せ方法など事前相談をオーナー事務局で承りますので、希望者は事務局へご連絡ください。	各自交渉してください	研究室 責任者と相談	物理学科3年生 (物理学科2年生、他 学科生は相談の上)		研究室 責任者と 相談	相談
生物	秋冬	生物科学オーナーセミナー	ホームページなどで、興味のある研究室〈豊中及び生命機能(廣瀬哲郎先生、上田昌宏先生、富永恵子先生)の研究室に限る〉や教員の研究内容について勉強、指導を受けたい研究室もしくは教員を決め、コンタクトした後、申し込んでください。申込書に書かれた動機を読んで、当該教員が面談するかどうか判断します。面談では、どのようなテーマで、どのような内容の活動を行なうか、当該教員とディスカッションします。合意に達したら、オーナーセミナーを開講します。 生物科学科HP : https://www.bio.sci.osaka-u.ac.jp/laboratory/	生物科学科 各教員 (世話教員: 古屋秀隆)	各教員と 相談	学科学年不問		各教員 と相談	相談 (休業期間中、短期集中などの ケースもあり)

＜化学オーナーセミナー＞

【申込書】提出期限: 10/1(木) 13:00

注意 申込書を提出してください。

オーナー	学期	セミナー名	内容	担当教員	場所	学科	学年	受入人数	曜日
化学	秋冬	学生提案型化学オーナーセミナー	これまでの高校や大学の授業などで学んだ中で、もっと掘り下げて自分で研究してみたいと思ったことはありませんか。または、日々の授業や実験以外に自分の手で研究してみたいと思ったことはありませんか。自分で考えた研究テーマや化学科の研究室のホームページを見て発想した研究テーマについて、指導を希望する教員と直接議論してみてください。その結果、合意に達したらオーナーセミナーを開講します。まずは、熱意をもって自分のテーマについて、先生と話し合ってください。先生への問合せ方法など事前相談をオーナー事務局で承りますので、希望者は事務局へご連絡ください 化学科HP : https://www.chem.sci.osaka-u.ac.jp/chem/chem/index.html	豊中キャンパス の教員 (各自交渉して ください)	各教員 と相談	全学科	2,3年生	各教員 と相談	相談